

例会報告



- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町3-33-3 TEL 34-3988
- 大垣共立銀行 高山支店 4F
- 会長 遠藤 隆浩
- 幹事 垣内 秀文
- 会報委員長 長瀬 達三

第2591例会 令和元年9月6日
お祝い・能登実行委員会担当例会

＜会長の時間＞

高井さんに認知症のパンフレットをくばっていただきました。認知症とはその都度、その都度おかしくなってくる時間がだんだん長くなっていくものと言われる。私たちは介護者としてまた老いた後本人として無縁なものではありません。先達でも私はある深刻な話を聞きました。とにかく家族が早めに気が付き適切な対策をとることが大事だと思います。車の事故等起きてしまってからでは遅いのです。



高齢化の問題と並び急激な人口減少も大変な問題です。未来の年表という新書によると2020年女性の半数が50歳超え、2024年全国の3人に1人が65歳以上等タショッキングな数字が年ごとに羅列してあります。狭い国土で人口が減るのはいいことのようにも思えますが現在の経済体制を今後維持していこうとするならば人口減少は致命的です。外国人の受け入れ、AIの発達等対策は言われていますがそれはそれで大きな社会変革を伴うものです。今後、私たち一人一人の価値観が問われる時代だと思います。

＜幹事報告＞

- ◎国際ソロプチミスト高山より
 - ・新事務局のご案内(2019年9月~2020年8月)
 - 〒506-0011 高山市本町3-6 伊藤 早苗(会長) TEL 32-0419

＜例会変更＞

- 高山…10月3日(木)は、高山3RC合同セミナー公式質問会のため7日(月)12:30~ひだホテルプラザに変更
- 10月10日(木)は、東京大崎RC交流例会のため17:30~洲さきに変更
- 10月24日(木)は、濃飛グループ1Mのため27日(日)10:00~ひだホテルプラザに変更
- 10月31日(木)は、定款により 休会
- 高山中央…9月16日(月)は、法道休日(敬老の日)のため、休会
- 9月23日(月)は、法道休日(秋分の日)のため、休会
- 10月14日(月)は、法道休日(体育の日)のため、休会
- 10月28日(月)は、濃飛グループ1Mのため27日(日)10:00~ひだホテルプラザに変更

＜受贈誌＞

RI日本事務局(基本的教育と識字率向上月間リソースのご案内)、(財)比国育英会バギオ基金(バギオだより Vol.74)、(社)高山市文化協会(広報高山の文化No211)

＜出席報告＞

	出席者数	会員数	出席率
本日	29名	41名	70.73%

＜本日のプログラム＞ お祝い

◎会員誕生日(写真左より)



堺 和信 田中 武 田邊 淳 蒲 優祐
9.15 9.17 9.20 9.22

(当日欠席) 杉山 和宏 9.21、萱垣 敬慈 9.14

◎夫人誕生日(当日、ご自宅に花束をお届け)

大村 貴之 真由美さん 9.18
遠藤 隆浩 明日香さん 9.24
中林 康弘 裕 子さん 9.25

◎結婚記念日、◎在籍周年記念表彰 なし

◎出席表彰 萱垣 敬慈 3年(当日欠席)

◎3ヶ月表彰

・大村 貴之 ・萱垣 敬慈 ・堺 和信 ・塚本 直人

能登実行委員会 実施会報告

実行委員長 門前 庄次郎

能登体験学習に子ども達と行ってまいりました。前日まで天候の方を心配しておりましたが、大変良い天気になり、予定の事業が滞り無く出来た事に感謝しています。今回13名の会員に参加・お手伝い頂きました。保護者の方達も一緒とは言え小学生を世話するのは、慣れない処で大変だったと思います。お陰様で大きな怪我も無く、事故もなく行って来られました。改めて協力頂いた皆さんに感謝いたします。



また参加者の皆さんに感想文を出して頂くようお願いをされていて、現在かなり集まっているようです。また詳しくは見ておりませんが、良かったよ、楽しかったよ、との声が多いようで、課題も有ったように思いますが、参加者に喜んでもらえて良かったのかなと思っています。改めて参加頂きました皆様にアンケートのお礼と、写真を多くとって頂いておりますのでそれも添えて、送りたいと思っています。

今日は参加者たちの世話役の中心となって頂きました下屋さんと住田さん、そして、取った魚の調理部門の中心となって頂きました鴻野さんに当日の報告をして頂きますので宜しくお願いします。

例会報告

下屋 勝比古

8月24日
(土曜) 数日前
まで大雨警報が
出るなど、天気
予報がころころ
変わる毎日では
したが、すっきり
と晴れた気持ち



のいい朝を迎えました。早朝より市役所集合して出発準備完了！ぼちぼち参加者が来はじめ全員の健康チェック。参加者全員集合したところで予定通り出発式を行い2台のバスに分乗

イベントがスタートしました。ここまで、計画から会場の下見、資料づくり、事前説明会、安全対策など多岐にわたる準備が大変でしたが、みんなのわくわくした顔を見て、こちらも気持ちよく総勢70名で出発しました。

Aバス担当は、日程説明の後『プレス』の上映。結構真剣に見ていたような感想です。まだ緊張していたためか騒ぐこともなく静かに最初の目的地へ向かいました。



柴垣海岸到着後軽食をとって、さっそく地引網体験。私も初めてでしたが、結構網を引くことが大変で、汗や海水でベタベタになりながら子供たちも弱音を吐かず頑張りました。海に入った子どもがどうもクラゲ(だと思)うに2名刺されたようで驚きましたが、大量の魚が網にかかっているのを見たときに痛いのを忘れて大興奮でした。



休まもなく、『国立能登青少年自然の家』の野外炊飯場にて魚を調理して一緒にBBQを楽しみました。ここまで素晴らしく段取りが良くて順調に進みました。

イブニングタイム、夕食のあと、キャンプファイヤー。パタパタの演出でしたが、聖火入場はしんみりと。花火は大盛り上がり！盆踊り「飛騨やんさ」は大興奮の時間でした。入浴後は少しはぐったりすると思いきや、不慣れた環境で興奮の連続に寝られない子どもが多くて静かになったのは0時すぎからでした。



ここまでの準備は、門前実行委員長の指揮のもと大変な時間やアイデアを使いましたが、出発してからは、会員の特技がいかに発揮され、誰一人として手持無沙汰でさぼるひまの無い時間でした。子離れ親離れの時期の親子にとっていい時間だったと思うと同時に、会員皆さんの献身的に働かれる姿は、素晴らしいメンバーであることを発見できました。あらためて皆さんを尊敬しました。



住田 泰典

2日目は宿泊施設の前で朝、全員で集合写真を撮った後、富山県の氷見市に向かいました。氷見市では道の駅番屋で昼食を摂りました。その道の駅には海産物を

を小売りする小さな店が並び、参加者の全員が何らかのお土産を購入したり、アイスクリームを食べたり賑やかに楽しみました。



その後、富山市に移動し県立の四季防災館で防災について学びました。今回の研修旅行は、この防災館の学びがメインのイベントなので、ここでは3時間みっちり防災の体験をしました。参加者を3つのグループに分けて、先方の職員を講師を先頭に館内を回りました。体験としては①地震体験、②消火体験、③暴風雨体験、④室内で煙に巻かれた時の避難体験をしました。最初は硬い内容のイメージだったので、子ども達の間が持つかと心配しましたが、すべて大きな規模で作られた本格的な体験施設なので、ある意味楽しめるアトラクション的で、心配は無用でした。有意義な体験でした。

2日目の総括としては「眠たい」の一言でした。前夜に午前1時頃まで子ども達が寝付かず、部屋を抜け出す子どもも出たりして、なかなか就寝できず、ちょっと大変でした。しかし事故無く過ごせたことはなによりでした。高山に戻ってメンバーで飲んだ生ビールがとても美味しかったです。

例会報告

鴻野 幸泰

8月24日地引網で捕れた魚を野外で調理して全員で頂きました。準備にはガスコンロ・ガスボンベ等を堺和信さんに担当していただき、米澤久二さん味見をお願いしました。

私は捕れた魚を準備したまな板・包丁で子供達と調理し、海鮮汁や鉄板焼きにして食べて頂きました。海の魚を包丁で下ろすのが初めての子もいて大変に盛り上がり有意義な時間が過ごせました。



<ニコニコボックス>

●遠藤 隆浩さん、垣内 秀文さん

本日は8/24～25に行われた財団事業、能登交流実行委員会の例会です。門前実行委員長、下屋さん、住田さん、鴻野さんよろしくお願ひします。少し日にちが経っておりますが当日二日間の感動を臨終感たっぷりのご報告楽しみにしております。

●門前 庄次郎さん

本日は「防災と自然にふれる体験学習交流会」の報告です。鴻野幸泰さん、下屋勝比古さん、住田泰典さん話されます。宜しくお願いします。

●住田 泰典さん

先日高山市内の飲食店で同席した流暢な日本語を話す一人旅の台湾人の女性と話が弾みました。「どこで日本語を勉強したのか？」と聞いたら「大学時代に台湾にあるロータリークラブの留学プログラムで日本に留学して日本語を学んだ」との事で、私もロータリアンであると伝えた所、非常に喜び「現金1万円を預けるので、ロータリークラブの留学関連の寄付に使って欲しい」と渡されました。本日そのまま米山奨学金に寄付しますのでお伝えします。ちなみに26歳独身の女性でした。今度は冬に遊びに来てくれるそうです。オジさんはちょっと嬉しいです。

●岡田 賛三さん

今、8日(日)まで「飛騨木工フェスティバル」を開催しております。お時間がありましたら是非ご覧下さい。

●下屋 勝比古さん

ブラックブルズ今シーズン初の公式戦は、国体ブロック1回戦三重県と対戦し、後半25分までリードしましたが、最後まで力尽き惜しくも1点差負けでした。メンバー7人中5名が山高出身者でした。

●田邊 淳さん

大前さんの復帰をお祝ひします!!今月から娘が半年間海外留学に出ます。一回り大きくなって帰ってくる事を期待しています。

●高井 道子さん

今月9月は「世界アルツハイマー月間」です。認知症の理解を深める月となっています。皆様に配布させて頂いたリーフレットは『公益財団法人認知症のひとと家族の会』というボランティア組織のもので、「忘れても一人ひとりが主人公」という標語が胸を打ちます。私は15年ですが、認知症の方たちとお付き合いさせて頂いて来ました。認知症になっても、お一人おひとり顔が違う様にお一人おひとり症状も違います。お付き合い方で、穏やかにも怒りんぼにもなります。車の運転もお一人おひとりに合った判断が出来るといいと思います。認知症になっても安心して暮らせる社会は、ロータリーの目指している世界と重なります。私も自分の職業を高潔なものにすべく努力していきたいと思ひます。

